

## 高度人材育成博士フェローシップ Q&A

R3. 4. 30(更新)

### 【対象分野関係】

Q1-1. 募集要項の1. 趣旨及び対象分野に「Cyber Physical & Social Systems (以下, CPS<sup>2</sup>)の概念に基づいて, スマート社会実現のための科学技術イノベーションを創出する博士人材」とありますが, 私の分野は全く異なっていますので申請対象とならないのでしょうか。

A1-1. 規定概念にとらわれることなく, 自己の専攻する分野の特性を生かしつつ, 独創性豊かに「スマート社会の創出」を目指す気概やチャレンジ精神を有することに着目するため, 全学院・系が対象分野となります。

Q1-2. 超スマート社会とは何を意味しているのですか。

A1-2. 第5期科学技術基本計画において, 『超スマート社会とは, 「必要なもの・サービスを, 必要な人に, 必要な時に, 必要なだけ提供し, 社会の様々なニーズにきめ細かに対応でき, あらゆる人が質の高いサービスを受けられ, 年齢, 性別, 地域, 言語といった様々な違いを乗り越え, 生き活きと快適に暮らすことのできる社会」』と定義され, 社会的課題を解決できる社会を目指すものです。

### 【申請資格関係】

Q2-1. 所属会社の許可を受け, 無給休職して東工大の博士後期課程に入学したのですが, 申請対象となるのでしょうか。

A2-1. 文部科学省の指導により「給料, 賃金, 報酬その他の経常的な収入を得る仕事から既に退職した者」も対象外となっていますので, 大変残念ですが対象外となります。

Q2-2. 指導教員の異動に伴って, 2021年4月に他大学から東工大の博士後期課程の2年次相当に転入学したのですが, 申請対象となるのでしょうか。

A2-2. 本フェローシップ事業は, いわゆる「新入生」を対象としていますので,

対象外となります。

Q2-3. 2020年9月入学で、既につばめ博士奨学金を受給しているのですが、申請資格がないのでしょうか。

A2-3. 申請資格はありますが、本フェローシップと併せて受給することはできませんので、本フェローシップを受給することを希望する場合は、つばめ博士奨学金の受給を「辞退」いただくこととなります。その場合の手続きのタイミングはフェローシップ学生の採択決定された後で構いません。

Q2-4. 2021年4月進学で、昨年度の段階でつばめ博士奨学金奨学生の内定をもらっていますが、申請資格がないのでしょうか。

A2-4. A2-3. と同じでつばめ博士奨学金奨学生を「辞退」いただくこととなります。

Q2-5. 現在、民間奨学財団から奨学金を受給しているのですが、申請資格がないのでしょうか。

A2-5. 受給されている奨学金の民間奨学財団の定めにより他の奨学金の受給を制限している場合は、本フェローシップの申請資格はありません。  
ただし、奨学財団の中では、他の奨学金との併給は制限しないが、奨学財団の奨学金を減額して支給するところもあるようです。この場合は、本フェローシップの申請資格があることとなります。  
奨学金の支給機関の奨学財団等のルールをよくお調べください。

Q2-6. 学習奨励費を受給しているのですが、申請資格がないのでしょうか。

A2-6. 学習奨励費との併給は可能です。

### 【研究専念支援金関係】

Q3-1. 研究専念支援金の振り込みはいつですか。

A3-1. 毎月21日を支給定日としています。ただし、支給定日が休業日（日曜日、土曜日又は国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に定め

る休日をいう。)にあたる時は、その日の前日以前で直近の休業日でない日となります。

なお、フェローシップ学生の審査・決定するまでの間の要した月数分をまとめて支給することとなりますので、ご注意ください。

Q3-2. フェローシップ学生として研究専念支援金を受給している間は、いわゆるアルバイトを行うことは禁止となるのでしょうか。

A3-2. 東京工業大学学生アシスタント取扱要項に定められるリサーチ・アシスタント(RA)やティーチング・アシスタント(TA)をはじめ、いわゆる学生アルバイトの実施を妨げるものではありません。ただし、本フェローシップ事業の趣旨を踏まえ、研究活動に影響のない範囲内で行ってください。

Q3-3. 家庭の事情により一定の期間「休学」の予定がありますが、フェローシップ学生が取り消されるのでしょうか。

A3-3. 自己都合による休学した場合は、フェローシップ学生として資格を喪失することとなります。ただし、例えば出産、育児、傷病又は介護等やむを得ない事情により研究継続が困難となったと認められる場合は、休学期間中は支給を中断し、復学後に再開することがあります。  
事前に高度人材育成博士フェローシップ事務にご相談ください。

#### 【研究費関係】

Q4-1. ある財団の研究助成制度の応募を考えています。採択となった場合、フェローシップの研究費を引き続き受給することは可能でしょうか。

A4-1. 当該財団の研究助成制度において、併給を禁止しているものでなければ可能です。

Q4-2. 研究費はどのように配当され、どのように管理することとなるのでしょうか。

A4-2. 現在、学内関係部署と調整中です。学内ルールが定まり次第、フェローシップ学生とその指導教員にお知らせする予定としています。

【フェローシップ学生の義務関係】

Q5-1. 日本学術振興会（JSPS）の特別研究員（DC2）に応募することが義務付けられていますが、応募した結果、特別研究員に採用されなかったらフェローシップの支給が打ち切られるのでしょうか。

A5-1. 特別研究員に採用されなかった場合は、そのままフェローシップ学生としてフェローシップを受給できます。

逆に特別研究員に採用となった場合は、国費の重複受給ができないため、フェローシップ学生を辞退いただくこととなります。

Q5-2. 「日本学術振興会の特別研究員 DC2 の応募すること」が義務になっているが、いつ応募することが想定されているのですか？

A5-2. フェローシップ採用後、最も近い時期の DC2 募集で応募してください。

Q5-3. 「研究活動を踏まえた研究活動に専念すること（研究活動の評価に際して申請時の研究計画を参考に研究進捗状況进行评估する）」とありますが、どのような方法で評価するのですか？

A5-3. 研究業績を業績報告書としてまとめ、定期的にフェローシップ委員会に提出していただきますので、その報告書に基づいて評価します。

Q5-4. 教育と研究の業績報告書を定期的に委員会に提出することになりますが、その提出時期やフォーマットなどは決まっているのでしょうか？

A5-4. 詳細は採用後にご案内する予定です。

Q5-5. 「本フェローシップの指定する研究会やセミナー等に参加すること」とありますが、どのような内容か？

A5-5. 現時点では、以下の3つの内容を想定しています。

- ・所属する学院が指定する研究会やセミナー等に博士在学中に1回以上参加すること
- ・所属する学院が指定するアカデミックプレゼンテーション関係の教育プログラムに博士在学中に1回以上参加すること
- ・基礎研究機構の若手助教との懇談会に博士在学中に1回以上参加すること（検討中）

Q5-6. : 「博士後期課程対応の「データサイエンス・A I 特別専門学修プログラム」を履修すること」とあるが具体的にはどのような内容か？

A5-6. 600 番台科目に拡張予定の「データサイエンス・A I 特別専門学修プロ

グラム」を博士在学中に履修することを想定しています。

Q5-7. 「修士課程以下の学生のための研究会やセミナー等を年1回以上開催し発表すること」とあるが具体的にはどのような内容か？。

A5-7: 所属する研究室や系・コースで開催される研究会やセミナー等において修士以下の学生向けの研究紹介を年1回以上実施することを想定しています。

Q5-8. 「本フェローシップが指定するキャリアパス支援の教育プログラムを履修すること」とあるが、具体的にはどのような内容か。

A5-8. 現時点では、以下の3つの内容を想定しています。

- ・ドクターズキャリアフォーラム、Dr's K-meet、学院が指定するキャリアフォーラムのうち少なくとも一つに博士在学中に1回以上参加すること
- ・所属する学院が指定するインターンシップ関係の教育プログラムに参加すること
- ・600番台キャリア科目、「実践AIデータサイエンスA~D」(キャリア科目)のいずれかを1単位以上履修すること

Q5-9: 「メンターによる研究支援とキャリアパス支援のための面談を定期的に受けること」とあるが具体的にはどのような内容か？

A5-9: 主および副アカデミックアドバイザー教員との面談を年2回以上実施することを想定しています。

補足: 所属する学院に関する詳細は以下の教員にご確認ください。

理学院	教授	久世 正弘	kuze@phys.titech.ac.jp
工学院	教授	山口 雅浩	yamaguchi.m.aa@m.titech.ac.jp
物質理工学院	教授	北本 仁孝	kitamoto.y.aa@m.titech.ac.jp
情報理工学院	教授	三宅 美博	miyake@c.titech.ac.jp
生命理工学院	教授	伊藤 武彦	takehiko@bio.titech.ac.jp
環境・社会理工学院	教授	神田 学	kanda.m.aa@m.titech.ac.jp

#### 【その他事項】

Q9-1. 留学生で日本語を勉強中です。本フェローシップの申請書を「英語」で作成しても良いでしょうか。

A9-1. 結構です。日・英どちらでも申請を受け付けます。

Q9-2. フェローシップ学生の義務など、もう少し詳しく説明を受けたいと思いますが、フェローシップ学生となった者を対象とした「説明会」の予定はあるでしょうか。

A9-2. 予定しています。フェローシップ学生となった方には開催案内をお知らせいたします。